

岡山市総合特区 デイサービス改善インセンティブ事業

説明資料

令和4年5月

岡山市医療政策推進課

令和4年度デイサービス改善インセンティブ事業の概要

5つの指標で、ストラクチャー・プロセスを評価します。指標を達成した事業所のうちアウトカム評価が上位の事業所には奨励金を付与します。また、DASCモデル事業で、認知症の早期発見・早期対応を図ります。

参加事業所

岡山市内デイサービス事業所（280～300）のおよそ半数が参加

参加事業所数

R3	141事業所
R2	141事業所
R1	147事業所
H30	144事業所
H29	158事業所
H28	164事業所
H27	153事業所
H26	151事業所



ストラクチャー・プロセス評価

- 5つの評価指標の収集（12月時点）
- 評価指標のベンチマークを、5つのうち3つ以上達成しているかどうかで評価する

5つの評価指標

- 1 外部研修への参加状況
- 2 医療機関との積極的連携（DASCモデル事業に参加：年1回利用者のDASC調査実施）
- 3 認知症高齢者の受け入れ
- 4 機能訓練指導員の常勤換算人数
- 5 介護職員のうち、介護福祉士の常勤換算人数

指標達成事業所数

H29	62事業所	R3	65事業所
H28	72事業所	R2	59事業所
H27	72事業所	R1	66事業所
H26	60事業所	H30	64事業所



達成

アウトカム評価

状態改善の状況をバーセルインデックスで評価

バーセルを測定した利用者ひとり一人の半年後のバーセル点数の変化を以下のとおり指数化し、事業所ごとに平均を算出して順位付けする

- 悪化… 0点
- 維持… 1点
- 改善… 2点

BEST 10

それ以外

インセンティブ

表彰を行うとともに事業所名を公表（ウェブ・パンフ）

市長から授与

表彰状

奨励金

- 1位 30万円
- 2・3位 25万円
- 4位～ 10万円

送付

表彰状

調査結果を使用

Barthel Index バーセルインデックス

基本的な生活動作の状態（自分でできる、部分介助必要、全介助必要など）を評価する指標

1	食事	10点
2	車イスからベッドへの移動	15点
3	整容	5点
4	トイレ動作	10点
5	入浴	5点
6	歩行	15点
7	階段昇降	10点
8	着替え	10点
9	排便コントロール	10点
10	排尿コントロール	10点

6月
バーセルインデックス調査
(1回目)

半年後

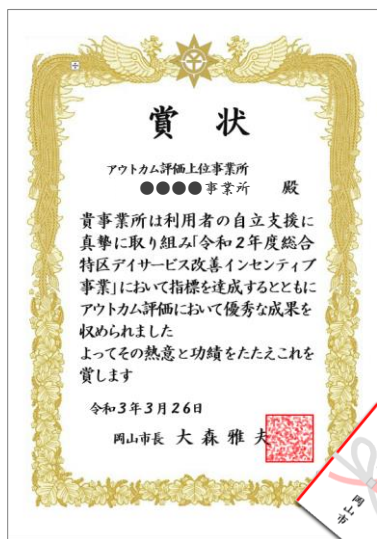
12月
バーセルインデックス調査
(2回目)

↑ 送付資料にて依頼させて頂いている調査はこちらとなります。

(参考) 令和3年度デイサービス改善インセンティブ事業

表彰式の実施

- ◆ 上位10位の事業所には、訪問介護インセンティブ事業と合同で表彰式を開催し、市長から賞状・奨励金を贈呈しています。



《奨励金の内訳》

第1位	第2・3位	第4～10位
30万円	25万円	10万円

パンフレットの作成

- ◆ 訪問介護インセンティブ事業とセットで、表彰事業所を紹介するパンフレットを作成し、関係機関への配布や岡山市のホームページへ掲載します。



《パンフレット配布場所》

- 福祉事務所
- 居宅介護支援事業所 等

～事業所からの声～

- 「デイサービス事業所が表彰される機会はほとんどないため、こういった事業を実施してくれることは、デイサービス事業所にとってとてもありがたい」
- 「この事業を実施してくれることで、利用者の状態像の維持・改善を図ることに対するモチベーションアップに繋がっている」など

～事業所からの声～

- 「自分の事業所をアピールできる機会は少ないので、このパンフレットを作成してもらうことにより、事業所をPRできるいい機会になっている」
- 「上位10位に入れなかったとしても、指標を達成すれば、表彰状がもらえたり、パンフレットに掲載してもらえるので、頑張る気持ちになれる」など

5つの評価指標

下記の5つの指標は岡山市と市内事業所が協働して選定した「デイサービスの質を評価する指標」です。デイサービス改善インセンティブ事業では、5つの評価指標のうち、3つ以上の指標のベンチマーク（評価対象事業所の平均値以上）を達成した事業所を指標達成参加事業所として、表彰状を贈呈しています。

	評価指標	考え方
1	外部研修への参加状況 [延べ人数／職員数（常勤換算人数）]	事業所が職員に対して、介護サービスの向上に寄与する研修にどの程度参加させているかを評価します。 対象となる研修は次のとおりです。 ● キャリア段位アセッサー講習研修 ● 認知症介護指導者研修、認知症介護実践リーダー研修、認知症介護実践者研修 ● 岡山市主催 介護職員スキルアップ研修（全4回を予定） ※介護職員スキルアップ研修については、1回の研修に何人出席しても、1人と数えます。
2	医療機関との積極的連携 [DASCモデル事業への参加の有無]	岡山市が実施するDASCモデル事業に参加しているかどうかを評価しています。
3	認知症高齢者の受け入れ人数 [実人数／利用定員]	岡山市が抽出した「日常生活自立度Ⅲ以上の認知症の高齢者」の受け入れ人数を評価しています。
4	機能訓練指導員の常勤換算人数 [常勤換算人数／職員数（常勤換算人数）]	理学療法士、作業療法士、柔道整復師、看護師等のリハビリ専門職である機能訓練指導員の常勤換算人数で評価しています。 ※従業員勤務一覧表から算出します
5	介護職員のうち、介護福祉士の常勤換算人数 [常勤換算人数／職員数（常勤換算人数）]	専門的知識と技術をもって認知症や寝たきりのお年寄り、障害があるために日常生活を営むことに支障がある人たちに対し、身体的、精神的自立を助けるために入浴、食事、排泄等の介護を行う介護福祉士の常勤換算人数で評価しています。 ※従業員勤務一覧表から算出します

事業の流れ（予定）

●下記流れは現時点での予定です。新型コロナウイルスの影響等により、変更する場合があります。

令和4年	5月	市から介護事業所へ事業のご案内を送付
	6月	バーセルインデックスによるアウトカム調査（1回目）
		第1回 介護職員スキルアップ研修
	7月	第2回 介護職員スキルアップ研修
	8月	DASC調査
	11月	第3回 介護職員スキルアップ研修
	12月	バーセルインデックスによるアウトカム調査（2回目）
令和5年	1月	第4回 介護職員スキルアップ研修
		ストラクチャー・プロセス評価（5つの評価指標）の報告
	3月	評価上位事業所の表彰式開催（岡山市長から授与）

介護職員スキルアップ研修 開催予定

回	日程	時間・場所	講師案	内容
1	6月10日 (金)	18:00～19:00 オンライン開催	公益社団法人 日本介護福祉士会 常任理事 舟田 伸司 先生	「介護で次は何しよう」 ～介護ロボットという引き出し～
2	7月22日 (金)	19:00～20:30 岡山ふれあいセンター (中区桑野)	学校法人 川崎学園 森光 大 先生	(仮) 口腔ケア
3	11月11日 (金)	19:00～20:30 岡山ふれあいセンター (中区桑野)	未定	(仮) 介護事業所における 就労・社会参加
4	1月頃	未定	未定	未定

※ 新型コロナウイルスの影響等により、スキルアップ研修の日程及び内容が変更になる場合がございます。

あらかじめご了承ください。